



プレスリリース

2024年2月15日

報道関係者各位

株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズ

三越伊勢丹システム・ソリューションズ、百貨店業界の主要 EDI サービスのアグリゲーションする
新たなサービス「IQRS Gateway」の提供を開始
～百貨店と取引先のデータ連携をさらにスムーズに～

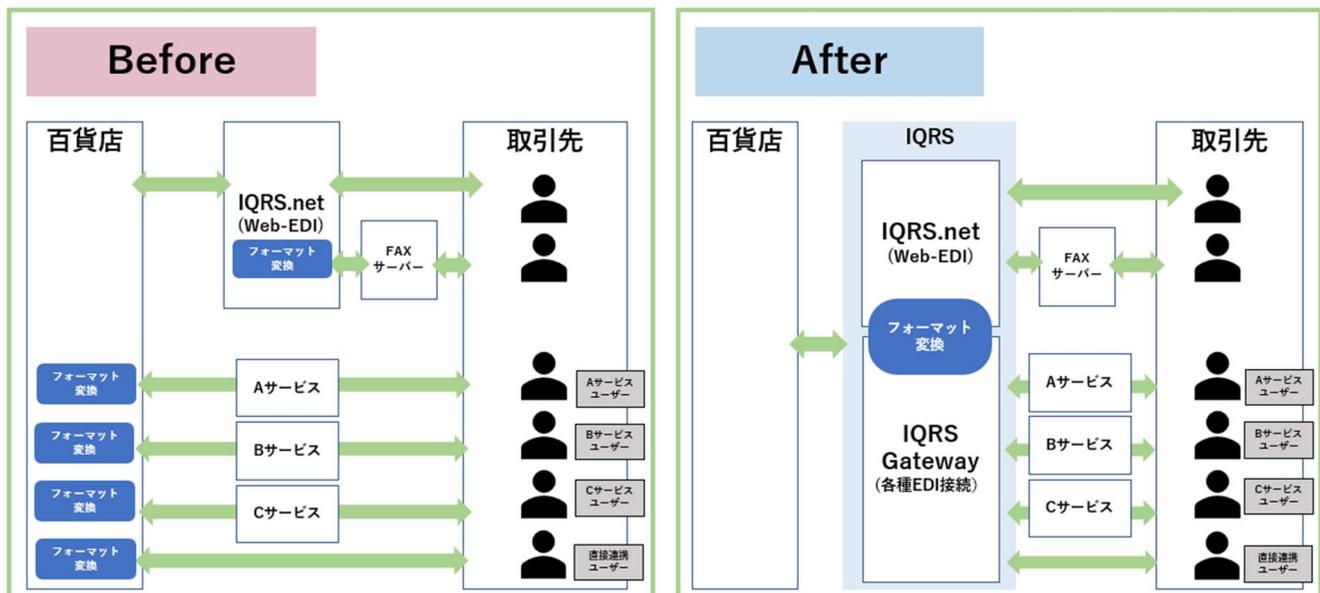
株式会社 三越伊勢丹システム・ソリューションズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：箕輪康浩、以下 IMS）は、百貨店業界の主要 EDI サービスの一元利用を可能とする新たなサービス「IQRS Gateway」の提供を開始いたしました。

これまで百貨店では、流通 BMS（※1）、90年代からの固定長フォーマット、JEDICOS、CII といった旧来の標準フォーマット、また、各種 WEB-EDI サービス等、複数の規格・サービスに対応してまいりました。

EDI は百貨店とお取引先双方において、社内システムや運用面と密接に関連しているため、一度、両社合意の元取組を開始すると、EDI サービスの終了やネットワークインフラの終了などの必要性に迫られない限り、他の方法に切替ることを望まない企業が多いことがその要因の一つと考えられます。

こういった中、百貨店側システムが EOL を迎えシステムの刷新が必要になったり、また、今後一層の業務効率化の推進のために、EDI やペーパーレスの導入をお考えの百貨店のために、IQRS Gateway は生まれました。

各 EDI サービスとの連携を当サービスに集約することで、ランニングコスト、オペレーションコストの最小化が期待できます。



具体的には、以下の2つの機能を提供いたします。

①外部システムとの連携

②データフォーマットの変換

他の Web-EDI サービスを利用している百貨店や取引先企業との接続も可能となり、これまで個別に連携・変換を行ってきた企業もこちらのサービスを一括でご利用いただけます。

■開発背景■

IMS では、非競争領域システムを共通化・共有化することで、業界全体でシステムコスト削減を目指すことを目的とし、三越伊勢丹へのシステム提供・保守管理で蓄積した業務ノウハウをベースとした、百貨店共通のビジネスプラットフォームをグループ外百貨店へ展開することを目指しております。

■IQRS.net とは■

IQRS.net は、株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズが企画・運営する取引先様（サプライヤー）と百貨店等（バイヤー）を結ぶ、百貨店業界のデファクト・スタンダード WEB-EDI サービスです。

Web : <https://www.iqrs.net/>

■IMS について■

株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズ（IMS）は、三越伊勢丹グループの IT 基盤を全面的に支え、グループ全体の戦略遂行に関わるシステムの企画・開発・運用・活用推進を手掛けています。そこで培った技術力、ノウハウ、ソフトウェア資産などをソリューションとしてグループ外のお客様にも提供しています。

Web : <https://www.ims-sol.co.jp/index.html>

(※1 流通 BMS についてはこちら <https://www.gs1jp.org/ryutsu-bms/>)

■お問い合わせ先

本件に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

株式会社三越伊勢丹システム・ソリューションズ

本件プレスリリース問合せ先：前島 珠美 メールアドレス：maejima_tamami@ims-sol.co.jp

*本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。